

「富国有徳の理想郷—しずおか」を目指して…

第27号

富国有徳の理想郷—しずおか



Shizuoka Prefecture

県庁のしごとと改革ニュース



「速く」、「ムダなく」、「いい仕事」

27年度の「ひとり1改革運動」の取組成果を御紹介します！

静岡県では、職員一人ひとりが自ら考え、身近なところから改革・改善を実践する「ひとり1改革運動」に取り組んでいます。

この運動は平成10年度から始まり、これまでの取組件数は約21万3千件となり、経費の節減や時間の節約、県民サービスの向上に大きな成果を上げています。

平成27年度15,511件の取組効果

12億9,629万円 + 33人 + 8,419件

節約と経済効果

6億 614万円の事務経費を節減

(例) ふじのくに自治体情報ネットワークを市町との共同で構築し4,300万円/年を削減

6万2,820時間の事務時間を節約(職員33人相当)

(例) 出納審査に影響がない範囲で会計審査を一部を省略し、事務の効率化と審査レベルの向上を実現

6億9,015万円の経済効果が発生

(例) 農業参入企業と連携し「うなぎいも」を浜松発の全国ブランドに仕立て上げ

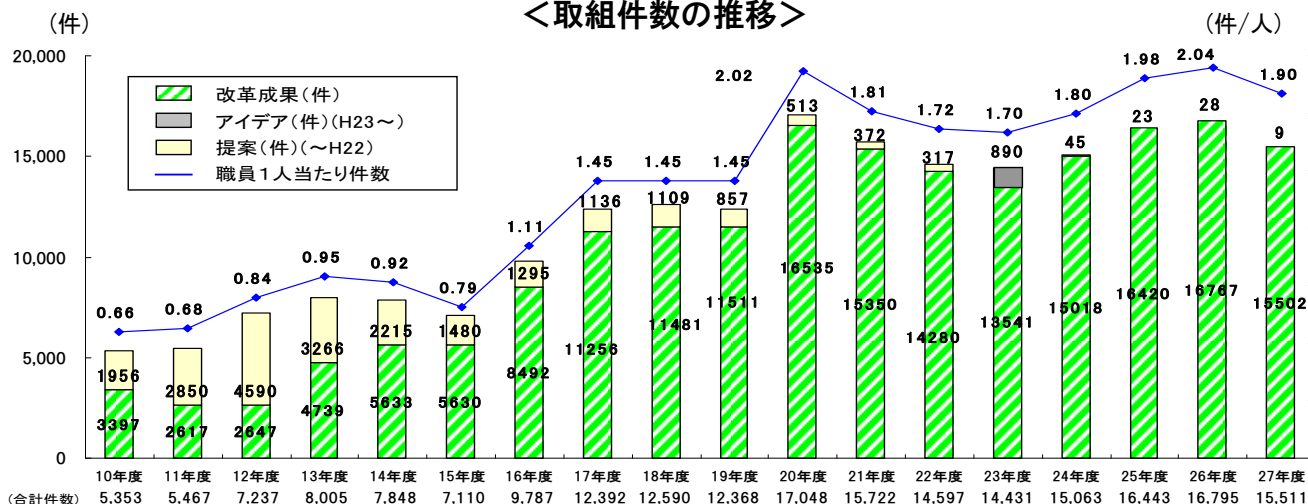
の 県民満足度

県民の皆様の満足度が向上した取組 **8,419件**

(例) ・長期エレベータ工事の際、階段の利用が困難な来庁者に対応できるよう臨時窓口を1階に設置
・お子さま連れの方が相談のため来庁した際、子どもに合わせた玩具を持ち込んで相談に対応

※ 効果額等は、取組成果のひとつの目安として、見込みも含めた各所属の自己申告値を集計したものです。

＜取組件数の推移＞



ロダン館の魅力倍増！「ロダンウィーク」でにぎわいづくり

【最優秀賞】

＜広報グランプリ大賞＞

【県立美術館 総務課、学芸課】

県立美術館ロダン館は、平成26年度に開館20周年を迎えましたが、年々、来館者が減少傾向にありました。

そこで、20周年を機に、地域・大学・商店等と連携したイベント週間「ロダンウィーク」を開催し、参加者に特別な体験をしていただけるよう工夫を凝らした様々なイベントを実施しました。

その結果、平均1日1,000人超の来館者を集め、これまで来館がなかった客層への誘客、ロダン館のPRにつながりました。



イベントの様子

富士圏域で、妊産婦と赤ちゃんを救う支援ネットワークを立ち上げ

【優秀賞】

＜連携・協働・みんなで取組大賞＞

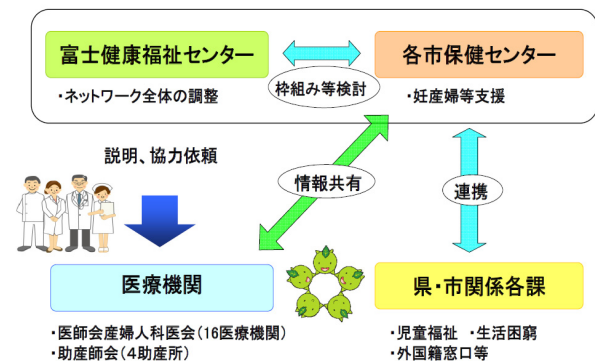
【富士健康福祉センター 福祉課 福祉こども班】

富士健康福祉センターの管内にある市では、養育に不安のある妊産婦の方の情報について、医療機関との連絡体制づくりができず、長年苦慮していました。

そこで、当センターが中心となり、市と協議を重ね、管内産婦人科医・助産師の理解・協力を得て、自主的なネットワークを立ち上げました。

その結果、産科医からの情報に基づき、若年妊婦の育児準備支援や妊娠段階から産後の養育についての具体的な話し合いを行う体制を構築するなど、妊産婦の方の支援を推進することができました。

みんなネットワークを立ち上げ



ネットワークの概要

ふじのくに自治体情報ネットワークを市町との共同で構築

【優良賞】

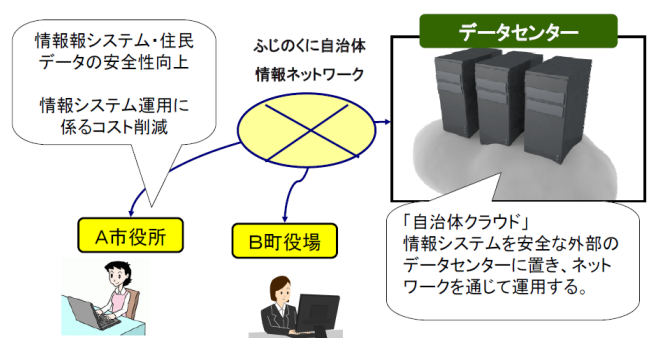
＜予算節減努力大賞＞

【企画広報部 情報政策課 情報政策班】

県と県内市町を結ぶ情報ネットワークを構築するため、県と市町で検討会を設け協議を行った結果、共同で発注することで業者に対する交渉力を高め、また、多様な提案を受けられるよう提案競技方式により調達することとしました。

その提案競技の結果、価格面では提案上限額（予定価格）の43.5%（5年間で215,879千円削減）の破格の金額で、性能面でも提案最低基準値を大幅に上回る仕様でネットワークを構築することができました。

● 安全、高速、安価なネットワークにより「自治体クラウド」が実現しやすくなる。



自治体ネットワークの概要

【会場奨励賞】
＜地域活性化大賞＞

ふじのくに少子化突破戦略事業

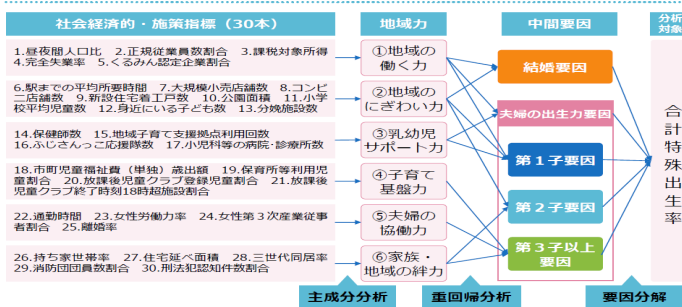
【健康福祉部 こども未来課 少子化対策班】

市町の合計特殊出生率は、同じ地域内で高い市町と低い市町が混在し、その要因を科学的に説明することができずにいました。

そのため、地域の特性や施策の実施状況など、出生率に影響を与える要因を把握・分析し、市町毎に「見える化」し、「ふじのくに少子化突破戦略の羅針盤」にまとめました。

その結果、各市町の強み、弱みを客観的に示すことができました。効果的な施策を実施するための基礎資料として活用が期待されます。

30本の指標を3段階で分析し、合計特殊出生率との関係性を探り出す



少子化の要因図

会計書類の出納審査内容の見直し

＜やめる・へらす・かえる大賞＞

【出納局 出納審査課 県費第1班、県費第2班】

支払に係る書類の審査事務は、3月から5月に集中し、この時期の時間外勤務も多大となり、ミスが懸念されていました。

そこで、審査内容を整理して、執行課の決裁で既に執行済みのものの確認を一部省略するなどの見直しを行いました。

その結果、事務の効率化(時間外勤務時間の縮減)を達成するとともに、審査レベルを向上(重点チェックの強化)させることができました。

審査の見直し

○ 従来の審査内容を整理 ⇒ 効率的な審査を目指す

見直しのポイント

- ◎ 既に執行課が決裁して執行済みのもの
- ◎ 会計上の必要事項でなく、執行管理上の必要事項であるもの

上記の **一部審査を省略**

・やめる
・へらす
・かえる
の視点で
効率UP

見直しの過程

転入職員がすぐに活躍できる、実務に即した「スタートアップマニュアル」を策定

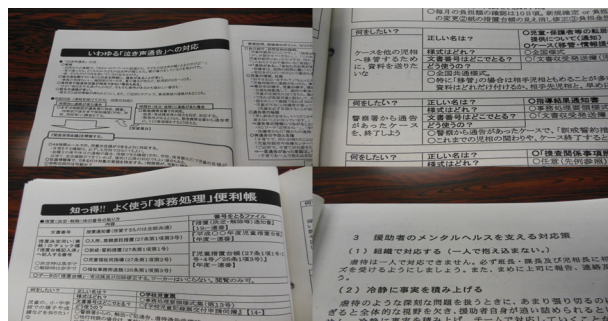
＜仕事の進め方の見直し大賞＞

【東部健康福祉センター 育成課 育成第1班】

児童虐待相談件数は過去最多を更新しており、異動により配置間もない職員も即戦力として活躍することが求められます。一方、児童相談所の「事務処理要領」は、全てが網羅されている半面、必要な部分が探しにくいとの課題もありました。

そこで、新任職員がケースワーカーとしてすぐに働けるように、**実務に必要な情報・知識をコンパクトにまとめた「スタートアップマニュアル」**を作成しました。

マニュアルの活用により、新規採用職員や異動直後の職員でもすぐに業務に取り掛かることができるようになりました。



マニュアルの一部

CT撮影における医療被曝を大幅低減～骨系統疾患を1/4の線量で撮影が可能～

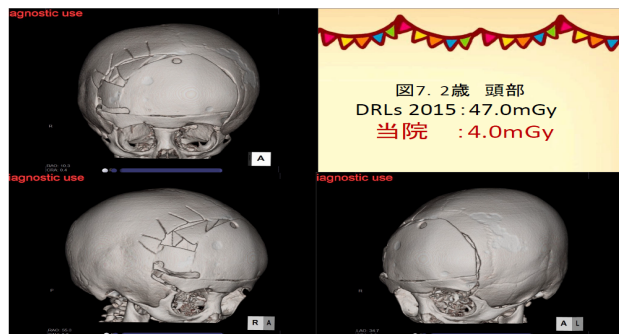
＜安全・安心・危機管理大賞＞

【県立こども病院 診療支援部 放射線技術室】

多くの情報を持つCT画像は診療において必要不可欠なものとなっています。しかしX線を利用した検査のため、被曝は避けられず、小児を対象とする当病院では改善の余地を探していました。

そこで、骨系統疾患に限定した独自の撮影手順書を作成し、画質を担保したまま線量の最適化を行いました。

その結果、通常の撮影と比較して大幅な線量低減が可能となりました。経過観察などで撮影回数が増えるほど効果が期待できます。



被曝量の比較

元気いっぱい お子さま連れの 来庁者 相談室には おもちゃもいるよ！

＜県民サービス向上・
職場環境改善大賞＞

【中部県民生活センター 総務担当、消費者行政班、労政班】

相談者の中には子どもを連れて来られる方がいらっしゃり、相談途中で子どもがぐずり出し、落ち着いて相談ができなくなってしまうことがありました。

そこで、ぬいぐるみ等の玩具を職員が持ち込み、相談の際には玩具を用意して業務に当たるようにしました。

その結果、子どもがおとなしく遊ぶようになり、落ち着いて相談できるようになりました。相談者へのサービスが向上するとともに相談回数を増やすこともできました。



サービスが向上
&
相談効率も向上

持ち込んだ玩具

生活保護変更決定通知の発送作業の見直しについて

＜フレッシュ大賞＞

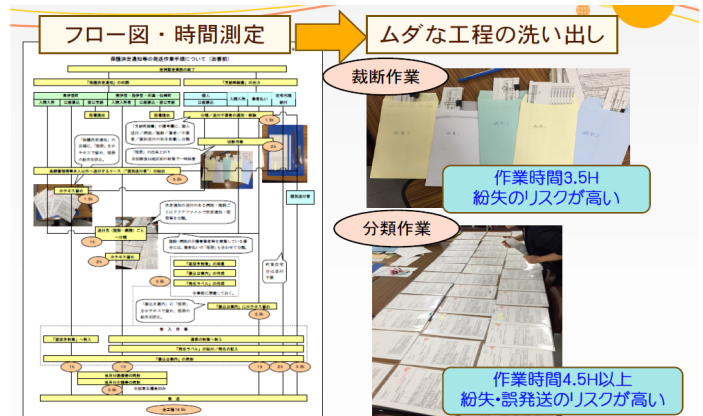
【賀茂健康福祉センター 生活保護課 生活保護班】

生活保護変更決定通知の発送作業は、発分量・発送先が多いため、作業工程が複雑多岐にわたり、多大な時間を要し、紛失・誤発送のリスクが高い作業でした。

そこで、作業工程をフロー図にして作業工程全体的に見える化を図り、かつ各工程の作業時間を見積もり、ムダな工程の見直しを図りました。

その結果、全体の作業時間が半減し、かつ工程がシンプルとなりました。これにより、書類の紛失・誤発送のリスクが減り、より安全でスムーズな作業体制を確立しました。

(フレッシュ部門：採用6年目程度までの若手職員の取組)



見直しの過程

NDVI解析を活用した効率的な森林実態の把握

＜IT活用・見える化・情報発信大賞＞

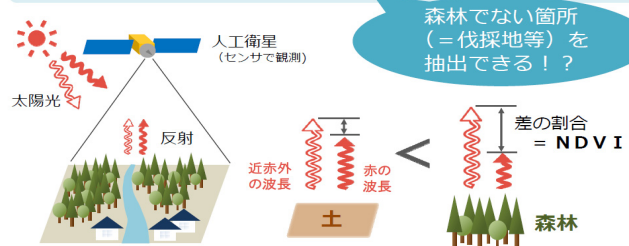
【交通基盤部 森林計画課 森林計画班】

森林の伐採状況等を把握するには、現地に赴くか調査を外部委託するしかなく、時間と経費を要し、また、違法伐採等の情報をすぐに把握することは困難でした。

そこで、GISの機能のひとつである、NDVI解析を活用し、衛星画像から効率的に森林の伐採跡地等を把握する手法を構築しました。

その結果、県全域の伐採跡地等をパソコン上でスピーディーに把握することができるようになり、違法伐採の監視体制の強化も図ることができました。

・安価な衛星画像とNDVI解析の活用
…衛星画像の持つ波長情報から、森林か森林でないかを判定



森林実態の把握方法

静岡県 経営管理部 行政改革課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 電話：054-221-2912 FAX：054-221-2750

E-mail gyoukaku@pref.shizuoka.lg.jp <http://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-030a/>